

施設見学会(埼玉/関東工場・神川農場)のご案内

株主のみなさまに当事業への理解を一層深めていただくことを目的に、春と秋に施設見学会を実施しております。役員と株主のみなさまとの懇談の時間も設けますので、この機会に率直な意見交換をさせていただきたいと考えています。2018年度春の見学会として、「埼玉/関東工場見学会」「神川農場見学会」を以下の要綱で開催いたします。

第2回 埼玉/関東工場見学会

実施日時：2018年5月26日(土)
10:30～15:00(予定)

見学施設：埼玉工場(鉄鋼工場)
関東工場(肥料工場)
(埼玉県児玉郡神川町)

集合・解散：当社埼玉事業所会議室
場所 * 駐車場完備
* JR本庄駅から送迎バスあり

内 容：○朝日工業グループ事業の紹介・昼食
(当社埼玉事業所会議室)
* 昼食は当社でご用意いたします。
○鉄鋼工場/肥料工場見学

募集人数：同伴者(1名)がある場合を含めて
総参加者数20名程度

見学方法：ヘルメット、見学服等着用の上、徒歩とバス
で見学していただきます。
急な階段、段差などがあります。

第5回 神川農場見学会

実施日時：2018年6月1日(金)
10:30～15:00(予定)

見学施設：神川農場(埼玉県児玉郡神川町)

集合・解散：JAひびきのホール(上越・北陸新幹線
場所 本庄早稲田駅より徒歩5分)
* 駐車場完備
* JR本庄駅から送迎バスあり

ひびきのホール～神川農場への往復
(片道20～30分)は当社貸切バスでの移動
となります。

内 容：○朝日工業グループ事業の紹介・昼食
(JAひびきのホール)
* 昼食は当社でご用意いたします。
○神川農場見学

募集人数：同伴者(1名)がある場合を含めて
総参加者数40名程度

見学方法：農場では1時間程度歩いて見学していただき
ます。

対 象 者：2017年12月31日現在、当社株主名簿に記載の株主様(同伴者は1名様まで可)

参 加 費：無料(但し、集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます。)

応募方法：同封の参加申込みはがきに必要事項をご記入のうえ、ご返送ください。
必ず「埼玉/関東工場」か「神川農場」のどちらかをお選びください。

【締切日：2018年3月20日当日消印有効】

※お申込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。

当選発表及びスケジュール等詳細は当選者への発送(3月31日発送予定)をもって代えさせていただきます。

【注意事項】

- ・歩きやすい靴、動きやすい服装でお越しください。
- ・天候などの事情により、見学会の中止、見学内容の変更などが生じる場合がございます。
- ・当社が撮影した写真・動画はホームページ、IR資料等に掲載させていただく場合がございますのでご了承ください。

朝日工業株式会社

〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-5 Daiwa東池袋ビル
TEL: (03)3987-2161 FAX: (03)3987-5326
URL: <http://www.asahi-kg.co.jp/>
E-mail: asahikg@asahi-kg.co.jp



この印刷物は環境に配慮し、森林認証紙と、産地直送・輸送マイレージに配慮したライスインキを使用し水なし印刷方式を採用しています。



株主通信

2017年度第3四半期



「構造変化は始まった」

株主のみなさまにおかれましては、平素より当社の事業活動に一方ならぬご支援ご高配を賜り、深く感謝しております。

当第3四半期は、未だ赤字から脱出できないという大変厳しい結果となりました。鉄鋼部門において当初想定以上の主副原料価格の高騰に価格転嫁が追いつかず、赤字幅が拡大したことが主因です。

一方で、豪州の乾牧草事業及び碎石砕砂部門の(株)上武は引続き好調を維持しております。農業部門は第4四半期に需要最盛期を迎えることもあり、残りの期間、黒字達成に向け全社一丸となって頑張ります。

鉄鋼部門では、国内建設需要が堅調に推移し、鉄骨などの鋼材は高水準での生産が続く中、鉄筋の需要低迷が顕著となりました。人手不足を背景とする工期短縮の要因から、RC(鉄筋)造からS(鉄骨)造へ建設方式がシフトするという構造変化がすでに始まっていると認識しております。

農業部門においても、全農改革に伴う肥料の銘柄集約・競争入札がスタート、関東・東北でのシェア確保はできたものの価格下落の影響は避けられませんでした。今後もこの動きは加速するとみられ、今まさに構造変化は始まったと考えます。

この様な大きな構造変化に対応するため、中計に掲げたスペシャリティ分野へのシフトすなわち鉄鋼部門では、高強度・ねじ節鉄筋へのシフトに加え、特殊鋼を含む構造用鋼の強化、農業部門では、有機質肥料への一層のシフトを全速力で実行してまいります。

株主のみなさまには、引続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2018年3月
代表取締役社長 村上 政徳

業績ハイライト

2017年度第3四半期 業績ハイライト

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)利益
実績	25,586	△ 161	△ 95	△ 418
前期との差	2,664	△ 908	△ 790	△ 777

セグメント情報

鉄鋼建設資材事業

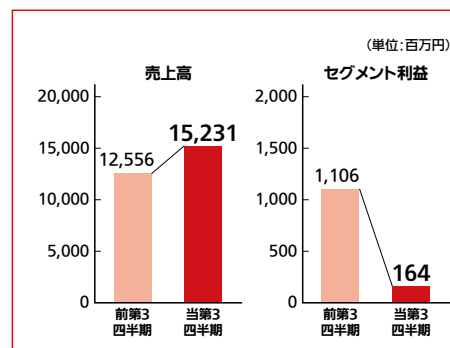
売上高

前年同期比

21.3%増

増減理由

- 販売価格の上昇により増収
- 主副原料価格の上昇によるコストアップにより大幅減益



セグメント利益

前年同期比

85.1%減

砕石砕砂・マテリアルリサイクル事業

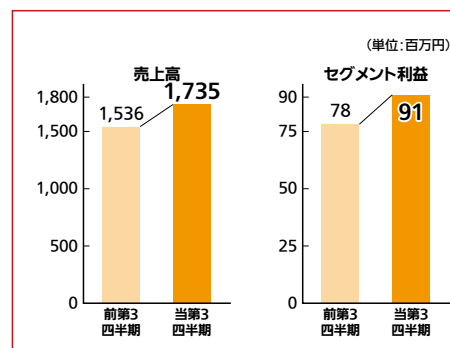
売上高

前年同期比

13.0%増

増減理由

- 需要好調に加え販路拡大による販売数量増加により増収増益



セグメント利益

前年同期比

16.0%増

農業資材事業

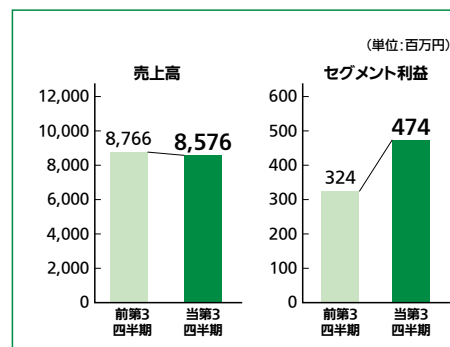
売上高

前年同期比

2.2%減

増減理由

- 高度無機化成の販売価格下落および出荷遅れによる販売数量減少により減収
- 豪州乾牧草事業の中国などへの販売数量増加により増益



セグメント利益

前年同期比

45.9%増

財務ハイライト

貸借対照表 (要約)

(単位：百万円)

	前年度末 (2017年3月31日)	当第3四半期末 (2017年12月31日)	差異		前年度末 (2017年3月31日)	当第3四半期末 (2017年12月31日)	差異
流動資産	14,856	17,172	2,316	流動負債	13,592	15,514	1,922
(現預金)	(3,336)	(4,996)	(1,660)	(支手・買掛金)	(4,268)	(6,792)	(2,524)
固定資産	12,650	13,064	414	固定負債	5,510	6,812	1,302
				(長期借入金)	(3,870)	(4,975)	(1,105)
				負債合計	19,102	22,326	3,224
				純資産合計	8,404	7,910*	△ 494
総資産	27,507	30,236	2,729	負債純資産合計	27,507	30,236	2,729

損益計算書 (要約)

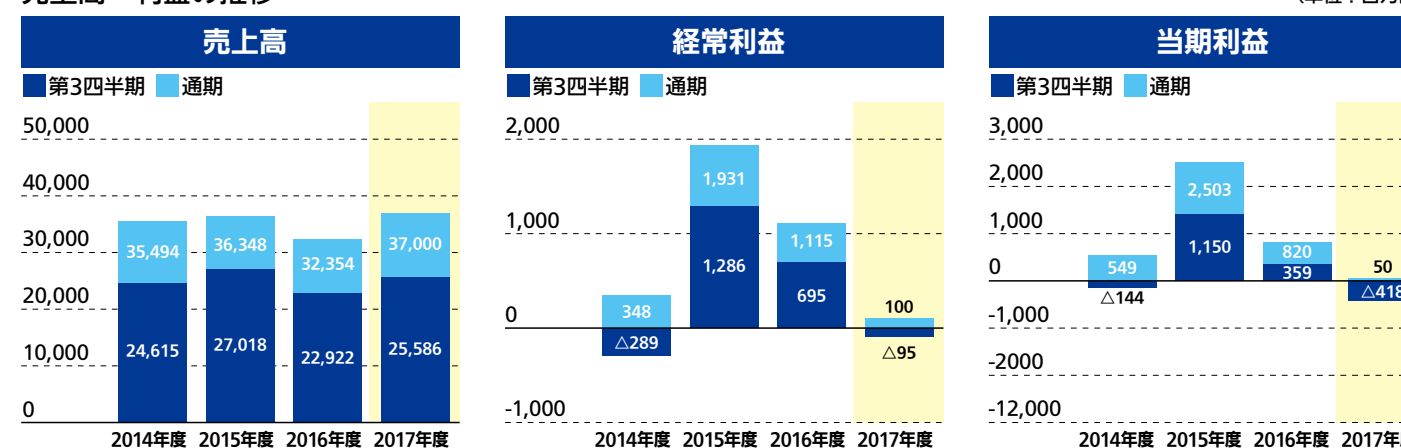
(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	当年度 通期予想
売上高	22,922	25,586	37,000
営業利益	747	△ 161	50
経常利益	695	△ 95	100
当期利益	359	△ 418	50

*自己資本比率 26.2%

売上高・利益の推移

(単位：百万円)



*2017年度通期については予想

経営指標

	前第3四半期	当第3四半期	(参考)前年度通期
経常利益率(%)	3.0	—	3.4
ROE(%)	—	—	10.2
純有利子負債*(億円)	65	67	74

*純有利子負債=有利子負債-現預金